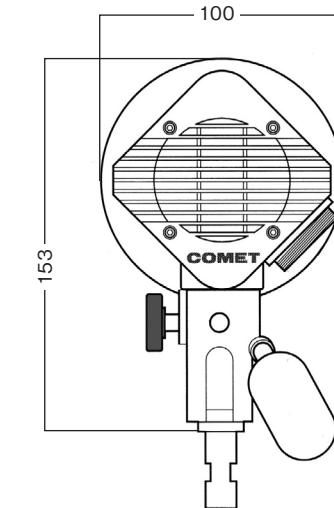
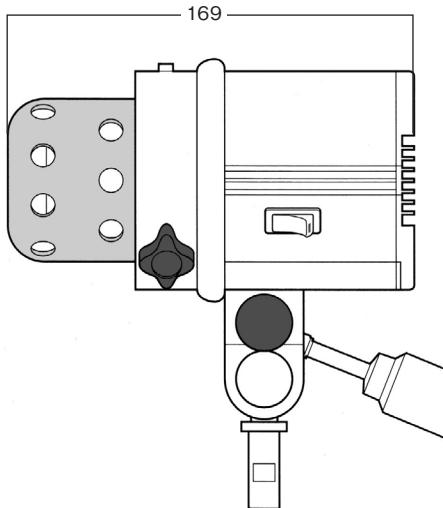


## 4 仕様

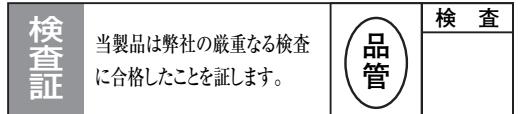
品名	CB-25ヘッド
型式	CB-25H
最大入力	2500Ws
放電管	24MIGユニット(フロストガラスグローブ付)
モデリングランプ	ハロゲンランプ 最大250W
モデリングスイッチ	あり
クリーニングファン	内蔵
ヘッドコード	5m 着脱式
適合リフレクター	CX・CRタイプ
スタンドダボ	φ17mm 大ネジ(W3/8)
アンブレラ軸穴	φ6mm～φ10mm
寸法	100(φ)×153(h)×169(ℓ)mm (ガラスグローブ含む)
重量	900g (モデリングランプ、リフレクター、ヘッドコード含まず)

### 【ご注意】

●内蔵のファンが故障などで停止した場合、ヘッド内部の温度が急激に上昇し所定の温度を超えると自動的にセンサーが働きモデリングランプが消灯します。ストロボの発光はしますがすみやかに使用を中止し、点検を受けてください。



●本仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。  
なお、この仕様は2021年9月現在のものです。



## ●長年ご使用のストロボ機器の点検をぜひ！

### 愛情点検



### こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても所定の時間で充電しない
- 通電中に異音、異臭、あるいは発煙する
- ヒューズがすぐ切れる
- ストロボ電源部やヘッドに触るとピリピリと電気を感じる
- その他の異常や故障があるとき

このような症状のときは直ちに使用を中止してACプラグをコンセントから抜いて、当社営業所または販売店にご相談ください。

●ストロボ電源部、ヘッドは内部に高電圧を蓄える機器です。誤った操作、または異常を無視して使用すると、使用者への危害、または物的損害を与えることが予測されます。

取扱い説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。

●上記のような症状がなくても1年に1～2回は点検を受けられるようおすすめします。

## アフターサービスについてのご相談は

**COMET®**

本社

〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.(03)5916-5786 FAX.(03)5916-5872  
仙台営業所 〒981-8003 仙台市泉区南光台4-29-25 TEL.(022)727-6521 FAX.(022)727-6523  
東京営業所 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.(03)5916-5788 FAX.(03)5916-5875  
東京営業所 コマーシャル課 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.(03)5916-5789 FAX.(03)5916-5876  
東京営業所 ストロボクリニック課 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.(03)5916-5794 FAX.(03)5916-5878  
東京営業所 名古屋連絡所 〒463-0813 名古屋市守山区吉根南501 101号室 TEL.(052)737-3175 FAX.(052)736-2841  
大阪営業所 〒531-0075 大阪市北区大淀南2-6-15 TEL.(06)7658-1188 FAX.(06)7658-4848  
大阪営業所 ストロボクリニック課 〒531-0075 大阪市北区大淀南2-6-15 TEL.(06)7658-1188 FAX.(06)7658-4848  
福岡営業所 〒816-0912 大野城市御笠川4-11-19 VI-2号室 TEL.(092)504-9005 FAX.(092)504-9006  
海外事業部 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.(03)5916-5786 FAX.(03)5916-5872  
産業機器部 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.(03)5916-5787 FAX.(03)5916-5874

URL <https://www.comet-net.co.jp>

E-mail [mail@comet-net.co.jp](mailto:mail@comet-net.co.jp)

**COMET**

# CB-25 ヘッド

## 取扱説明書

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、この機器を使う人の危険、または物的損害を未然に防止するための注意です。
- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。

いざれも機器を安全にお使いいただくために重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

### 絵表示の意味



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な禁止内容(左図は感電注意)を示しています。



○記号は、禁止行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)を示しています。



●記号は、具体的な指示内容を告げるものです。  
図の中に具体的な指示内容(左図はプラグをコンセントから抜いてください)を示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警 告



- 絶対に分解したり修理・改造をしないでください。  
電源部には、メインスイッチを切りACコードをコンセントから抜いた後も、内部には長時間高電圧が残っており、感電のおそれがあります。また、発光部も電源部へ接続した状態では高電圧がかかっており危険です。十分注意をしてください。



- 水に濡れる場所や湿度の高い場所での使用、また手足が濡れた状態や素足での操作はしないでください。  
漏電による感電の恐れがあります。



- 使用中のヘッドに水滴などがかかるないようにしてください。  
使用中のヘッドはキセノン管、モデリングランプが高温になっています。水滴などがかかるとガラスが破裂する恐れがあり、大変危険です。  
取扱いには十分注意をしてください。



- ヘッドコードプラグは電源部の出力コネクターに確実に差し込んでください。また締め付けリングのあるタイプは差し込み後、リングを回転し締めつけてください。  
プラグの接続が不確実な場合、スパークにより発火の恐れがあります。



- ヘッドは発光時、高温の熱を発します。人体に向けて近い位置で発光させたり、可燃物に向けての使用は絶対にしないでください。  
火傷や火災の恐れがあります。



- 揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、大量の粉塵が舞っている室内などでは絶対に使用しないでください。  
爆発、火災、火傷の恐れがあります。



## 注 意



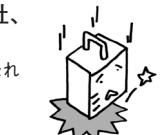
- 使用中や使用直後のヘッドは、かなりの高温になっています。  
十分温度が下がってから取り扱ってください。  
火傷の恐れがあります。



- ヘッドを使用中は、紙や布または樹脂系のシートなど可燃物を近づけたり、覆っての使用はしないでください。  
使用中はかなりの高温となり発火、火災の恐れがあります。

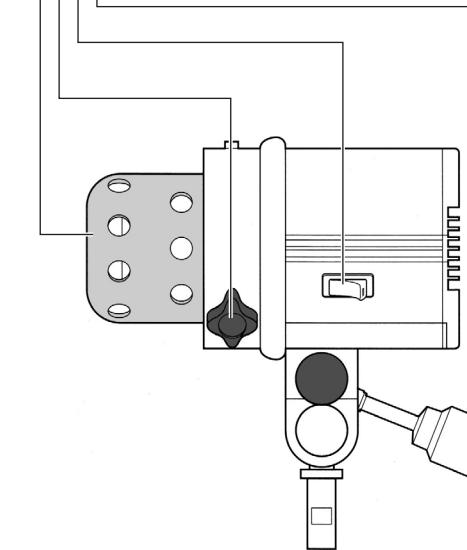


- 落としたり衝撃が加わったときは、直ちに使用を中止し、弊社、またはご購入店で点検を受けてください。  
外観的な変形がなくても内部の電子部品などの損傷で、感電や漏電の恐れがあります。コードの被覆損傷のときも同様に点検を受けてください。

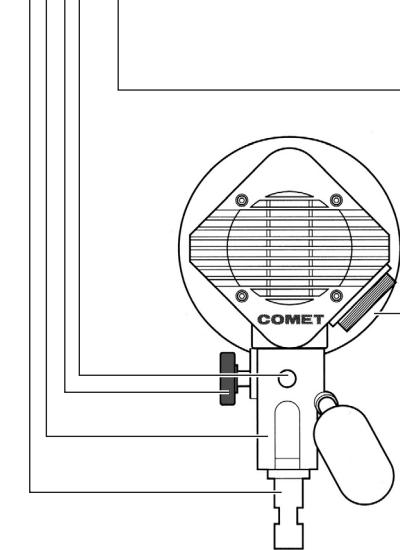


## 1 各部の名称

- 1 放電管ユニット  
2 リフレクター固定ネジ(2個)  
3 モデリングランプスイッチ  
4 パン棒



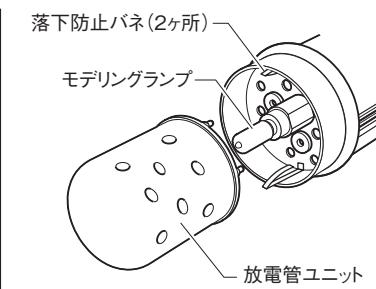
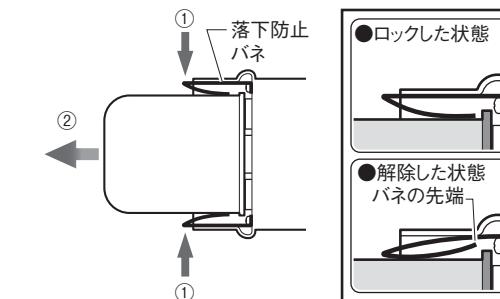
- 5 ダボ (φ 17)  
6 雲台  
7 アンブレラ固定ネジ  
8 アンブレラ用穴  
9 入力コネクター



## 2 放電管ユニットの交換

- 1.電源部のメインスイッチ(MAIN)を『OFF』にし、必ずヘッドコードのプラグを抜いてください。  
2.放電管ユニットを取りはずします。

- ① ヘッド本体をテーブルなど安定した場所に置いて片手でしっかりと固定し、落下防止バネ(上下2ヶ所)を指で矢印①の方向にたおします。  
バネの先端が放電管ユニットのフランジ部分から解除されます。  
② もう片方の手で放電管ユニットを持ち、矢印②の方向に抜き取ります。



- 3.放電管ユニットを取り付けます。  
放電管ユニットの電極と本体の電極ソケットの赤丸印を合わせて奥までしっかりと差し込みます。  
最後に放電管ユニットに落下防止バネが確実にロックされていることを確認してください。

### 【ご注意】

- 中心部にはモデリングランプがセットされています。  
放電管ユニットをはずすとき、割らないようにまっすぐ抜くようにしてください。
- 使用後のヘッドは高温になっています。特に放電管ユニット、モデリングランプをつかむときは十分に温度が下がってから取り扱ってください。
- 落下防止バネをたおさずに放電管ユニットを抜き取ると、落下防止バネが変形する恐れがあります。

## 3 モデリングランプの交換

- 1.放電管ユニットの交換の手順で放電管ユニットを取りはずします。  
2.モデリングランプが十分に冷めていることを確認してから、モデリングランプを反時計方向に回してはずします。取り付けるときは時計方向に回してください。  
3.放電管ユニットの交換の手順で放電管ユニットを取り付けます。

### 【ご注意】

- モデリングランプは直接指で触らず、包装のビニール袋で覆って取り付けてください。  
指紋やよごれが付いたときは、アルコールなどで拭き取ってください。